

鶴の子



千葉市立鶴沢小学校
学校だより
10月号
令和8年10月8日

「実りの秋」…「後期」始まる!

秋空高くさわやかな風を感じるこの頃となりました。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋…何かを始める、打ち込む、楽しむ、浸る…には、最良の季節です。

放課後の校庭では、6年生が11月に予定されている「千葉市小学校陸上大会」に向けて、練習に励む姿が見られています。「より高く、より速く、より遠く」へ…一人一人が自己ベストの更新をめざし、仲間と共に練習に取り組む姿は、日ごとにたくましさを増しており、頼もしく感じます。

10月は、5日間の秋季休業を経て、14日(水)より後期がスタートとなります。1年間の折り返し地点として4月からの学習や生活を振り返るよい機会です。ぜひ、ご家庭で「鶴の子」を手元に置きながら、前期の学習や生活を振り返り、後期のめあてを話題にいただければと思います。

例えば、

- ・前期は、めあてに対して、どのようながんばりができたか。
- ・以前よりできるようになったこと、自信をもてるようになったことについて。
- ・続けることができたこと、あきらめずにがんばったこと。
- ・得意なことは何か、好きなことは何か。

…よいところに目を向け振り返っていただきたいと思います。きっと一人一人に成長が見られることと思います。

1年間の折り返しという節目に、学校でも子供たちのがんばりについて言葉をかけてまいります。

学校でも家庭でも子供たちのよさについて心を込めて認め、励ましていくことができたらしめます。

先日、2026年のノーベル賞受賞に関する報道に触れました。日本の個人や団体が受賞するのは3年連続のことです。様々な分野で世界に貢献した人が表彰されるのですが、これまでの受賞者の方のメッセージの中で「好きなことを大切にする」や「興味をもつことの大切さ」を、耳にすることが多いことを感じます。子供の頃は、特に多様な体験を通して、その面白さや、不思議に目を向け、気づく機会に触れさせたいと「つるのこ達の未来の姿」に思いを馳せる次第です。

論語に「知好楽」、(知っていても、好きな人には及ばない。好きでも楽しんでいる人には及ばない)といった言葉があります。子供達にとって、「楽しさ」や「すき」を豊かに感じる学びや体験に多く浸ることができるよう、後期も引き続き、体験的な活動の充実や、友達との関わり合い、協働的な学びの場の工夫等に努めてまいります。

後期のスタートに当たり、つるのこたちが「実りの秋」にふさわしい、充実した日々を過ごせるよう教職員一同力を合わせて支援して参ります。ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

給食費・学校徴収金の口座振替のお知らせ

10月26日（月）は、給食費等の第4期振替日です。残高の確認をお願いします。引き落としができない場合は、11月16日（月）に再振替を行います。

（学校給食費に係るお問い合わせ 市保健体育課 電話 245-5909）

送り迎え時の駐停車はお控えください

東門側の道路には歩車分離の歩道がなく、児童はスクールゾーン表示の緑のラインを歩道として歩いてきます。お子様を車で送迎される方がその上に駐車されますと、子供たちがその車をよけて車道に出て歩くような状況になり、駐車車両をかわして走る車もいることから大変危険です。特に雨天時は視界が悪く、児童が傘をさしていることから、より危険な状況になっております。こうした状況を改善するため、西門側も同様に皆様のご協力をお願いいたします。

秋季休業中の学校閉庁日について

10月9日（金）は、学校閉庁日となります。学校は、原則職員が不在となります。問い合わせなどがある場合は、学校閉庁日以外にお願いします。